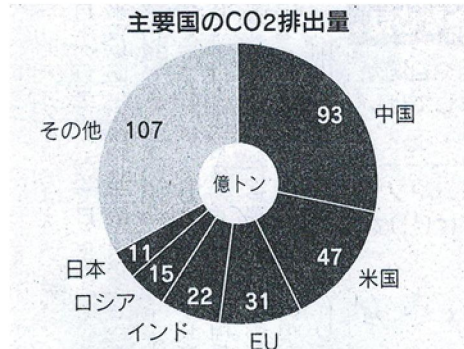


- 11/05・東アジアサミット (4日バンコク) 南シナ海軍事化に「重大な懸念」
中国、議長声明案に反発 トランプ氏欠席、補佐官出席「米主導秩序」の落日
米との会議 ASEAN首脳出席3人どまり
・米、対中関税撤回を検討 フィナンシャル・タイムズ報道 衣服など12兆円相当
NY株最高値 日経平均2万3000えん回復 米中交渉に期待感
- 11/06・米、パリ協定離脱通告 (4日) 温暖化対策「米抜き」進む < 1 >
大統領選挙でも争点に 民間、取り組み加速 日本は再生エネ普及に遅れ
・RCEP (東アジア地域包括的経済連携) インドで綱引き 揺らぐ枠組み < 2 >
日本、対中国で連携期待 ASEAN、インド抜き15カ国先行を提案
・英下院解散 総選挙へ 来月12日投開票 新離脱案が争点
ブレグジット党、離脱派を分断も 合意案に反対、首相に逆風
- 11/07・ユーロ圏1.2%の低成長 IMF下方修正 今年、独不振響く
・米中交渉期待で人民元高 3カ月ぶり1ドル=6元台 市場に楽観論 < 3 >
・ツイッター元従業員起訴 (米司法省) サウジのスパイに協力か
- 11/08・追加関税、段階的に撤廃 (中国商務省7日発表) 首脳会談へ調整
・追加関税撤廃「合意ない」ナバロ米大統領補佐官
・消費支出9月9.5%増 増税前の駆け込み鮮明 < 4 >
・香港デモ 初の死者 駐車場から学生転落 抗議活動激化も
- 11/09・中国、対米輸出16%減 10月、追加関税の打撃鮮明
・米政権、関税撤廃に慎重論 迫る「第4弾」綱引き迫る
トランプ氏、関税撤廃「合意していない」
・訪米外国人観光客消費、低迷続く 14カ月連続 中国人減少響く
米国個人消費にインバウンドが占める割合は3% (日本1%) 中国人が全体の14%
・NY株続伸、最高値を更新 2万7681ドル
・中国、物価3.8%上昇 10月、豚肉の高騰 (アフリカ豚コレラ) が続く
・ウクライナ疑惑「バイデン氏調査が首脳会談の条件」 米政府関係者も証言
- 11/10・資金循環ゆがみ拡大 日米欧、企業にカネ余り 借金、政府に偏在
・ベルリンの壁崩壊30年 (1989年11月9日) 揺らぐ自由・民主主義
- 11/11・経常黒字3.3%減 (4~9月) 9月単月では12.5%減 < 5 >
米中貿易戦争の影響で貿易赤字に 旅行収支は13%増の1.3兆円
・スペイン総選挙 与党、過半数届かず 極右が第3党

< 1 >

パリ協定を巡る主な経緯	
15年12月	パリ協定がCOP21（パリ）で採択
16年11月	パリ協定が発効
17年6月	トランプ米大統領が協定離脱を表明
19年11月	米政権が協定離脱を国連に通告
12月	COP25（マドリッド）
20年1月	パリ協定の実施期間が開始
11月	米大統領選 米国がパリ協定離脱（予定）

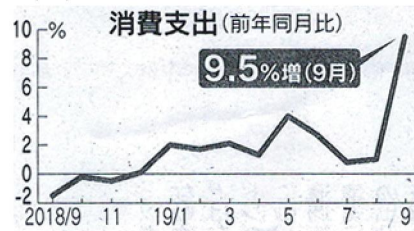


(注) エネルギー起源CO2、17年。(出所) 国際エネルギー機関

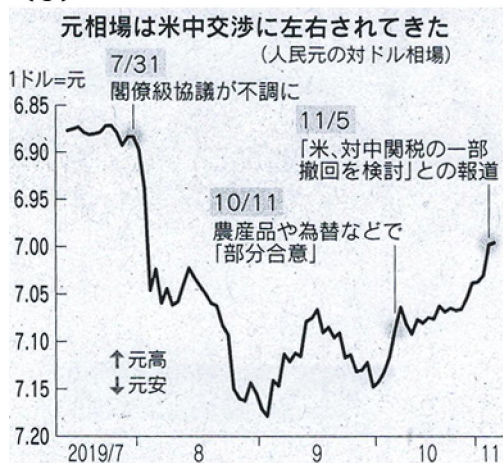
< 2 >



< 4 >



< 3 >



< 5 >

2019年度上期と9月の国際収支

(単位: 億円、カッコ内は前年同期比および前年同月比%、▲は赤字または減少)

	4～9月	9月
▽経常収支	103,382	16,129
貿易・サービス収支	▲2,952	412
貿易収支	▲241	11
輸出	375,796	62,259
	(▲6.1)	(▲6.7)
輸入	376,038	62,248
	(▲3.3)	(▲2.0)
サービス収支	▲2,711	401
旅行収支	13,451	1,503
知的財産権等使用料	10,263	731
第1次所得収支	113,079	18,054
第2次所得収支	▲6,745	▲2,337
▽資本移転等収支	▲2,925	▲163
▽金融収支	135,543	44,854
▽誤差脱漏	35,086	28,888